

## 今時の若手・年上部下の『やる気』を簡単に引き出すマネジメント手法

【簡単な演習&無料コンサル権利付き】 管理職はツライヨ時代の到来！  
「人間重視型リーダーシップ」&「部下指導・人間力醸成法」  
～コミュニケーション&リーダーシップ力の弱点を知り、  
部下に寄り添い『わくわく感』を伴った高成果を達成～

会場/WEB受講

WEB受講の場合  
アーカイブ配信付  
(7日間視聴可)

★日時：2026年2月20日（金）10:00～17:00

★会場：TH企画セミナールームA

都営浅草線・三田線：三田駅 徒歩3分（A9出口）

JR田町駅：徒歩7分（三田口）

★受講料：1名 49,500円（消費税込）

同一セミナー同一企業同時複数人数申込みの場合 1名44,000円

★受講資料：製本テキスト（受講料に含む）

※別途テキストの送付先1件につき、配送料1,210円（内税）

メンバーのやる気を引き出す方法、モチベーション向上法、人間重視型リーダーシップ、  
メンバー・部下の動かし方、心理学的方法論、コミュニケーション力・リーダーシップ力の向上法、  
人間力醸成のコツについて、長年の経験と実績を基に具体的ノウハウを提供する特別セミナー！

【講師の言葉】 管理職がいくら頑張っても「部下がやる気を出してくれない」「失敗がなくなる」「年上の部下が増え言うことを聞いてくれない」「反対され直ぐに切れる」「報連相をしてくれない」、上からは「リーダーシップが足りない」「マネジメント力がない」と叩かれ下からは突き上げられ、更にプレーヤも兼務と管理職には本当に「ツライ時代」が到来していると言えます。

昔は上意下達の「上司」という立場だけで、部下は「言う事を聞くのがアタリマエ」との文化がありました。しかし、今は上司という立場だけでは「若手は言う事を聞いてくれません」「年上の部下は若手以上に言う事を聞いてくれません」。つい「部下が悪い」と考えてしまいがちですが、人間関係の一方は「自分」でありますから、管理職にも原因の一端がある場合が多く、マネジメント問題に起因する失敗や不具合発生、優秀な社員の流出等を生みだしてしまっているのです。

本セミナーでは「人間力醸成」を基盤にした「人間重視型リーダーシップ」を推奨しており、

1. 「人間関係を向上させる」 2. 「人を活かし動かす組織活動の仕組みを考案できる」

3. 「わくわく感を生み出す価値観&発想法を見いだすことができる」等の効果が期待できます。

具体的には独自に考案した「人間力醸成の構図」および「EQ、アサーション等の心理学的方法論」を基盤としています。『誰も言うことを聞かない・・・もう限界だ』と部下指導を諦めてしまう前に「人間重視型リーダーシップ」を発揮して高成果を達成し、「わくわく」感ある会社人生を送っていただきたいと願っております。本セミナー内容を部下指導等に役立てて頂くと共に、演習等の内容を社内教育・研修等にそのままご活用頂けます。

【受講形式】会場/WEB選択可 ※WEB受講の場合のみ、アーカイブ配信（7日間視聴可能）。

【予備知識】必要ありません。

【受講対象】現場でこれからチーム・リーダになる予定の方、既にチーム・リーダ&グループ・リーダの方 マネージャの方

人材育成・教育部門・開発・設計・製造&研究・企画部門・品質保証・保全・運用・運転部門 事務部門等、多分野の方々（業種を問いません）

【習得知識】1) 「メンバーのやる気を引き出す方法」、「モチベーション向上法」、「人間重視型リーダーシップ」：具体的な指導法

2) メンバーや部下を活かし動かす心理学的方法論（アサーション、EQ等） 3) コミュニケーション力&リーダーシップ力の向上法

4) メンバーや部下を活かし動かす人間重視の組織活動考案法 5) 人間力醸成自己診断&結果（弱み&強み）、人間力醸成のコツ

6) 「会社人生成功のコツと会社人生を豊かにする発想法」など

【講師】 ヒューマン&クオリティ・ラボ 代表 関 弘充 先生

（元）富士通（株）人材開発部 シニア・レクチャラ&上級教育士（工学）、日本初のCMM®レベル5を達成、  
社長賞および品質賞を受賞 富士通退職後、「人間力」に関する活動に注力、3万人以上の方々への指導実施

### 第1章 「人間重視のマネジメント」&「人間重視型リーダーシップ」

1. 「会社人生の選択」と「価値観の認識」
2. リーダーシップのパターンと人間重視型リーダーシップ
3. 「失敗しないリーダの因子と基盤要素」

### 第2章 「わくわく」感を生む人間力醸成

1. 人間重視の組織活動
2. 「わくわく」感と人間力醸成の構図

### 第3章 「コミュニケーション力の向上」と「人間理解」

1. 「職場のコミュニケーション」と「モチベーションの向上」
2. 「アサーティブ・コミュニケーション」
3. 「コーチング・コミュニケーション」

### 第4章 部下を活かし動かす「EQリーダーシップ」

1. 部下を活かし動かす「リーダーシップ力の向上」
2. 「感情の識別（自己認識）」：「自分の感情を知る力」
3. 「感情の制御1（自己管理）」：「感情を制御する力」
4. 「感情の制御2（自己管理）」：「目標に向かう力」
5. 「感情の理解（対人理解）」：「他人の感情を理解する力」
6. 「感情の利用（対人スキル）」：「人間関係を処理する力」

### 第5章 部下の「やる気」を引き出す「モチベーション向上法」

1. 「モチベーション向上へのアプローチ」
2. 「グループ活動アプローチ」：「自己の開示」
3. 「組織的活動アプローチ」：「人間重視の仕組み」

### 第6章 「個人の動機付けを核としたアプローチ」：部下指導

6. 1 「部下指導の基盤」
6. 2 「気持への動機付け」：部下指導法
1. 「やる気」のない部下：「自己との対座」
2. 「意気消沈」している部下：「価値観の認識」
3. 「言うことを聞かない反対する部下」：「責任を持たせる」
4. 「目を見て話せない部下」「直ぐに切れる部下」：「自己の開示」
6. 3 「課長になりたくない部下」の指導法
1. 「課長になりたくないリーダ」の指導法
2. 「人間に関心を持つ」と「マネジメントに関心を持つ」
3. 「課長候補に推薦されないリーダ」の指導法
6. 4 「年上の部下」の指導法
1. 「年上の部下&定年間近の部下」の指導法
2. 「【報連相】をしない年上&年下部下への指導法」

### 第7章 リーダーシップ力向上のための「人間力醸成診断」

1. 演習4：「人間力醸成」自己診断 2. 演習5：「診断結果&解説」
3. 演習6：「人間力醸成のコツ」

### 第8章 会社人生を成功させる価値観&発想法

1. 「会社人生における成功とは」 2. 先人に聞く「会社人生成功のコツ」

### 第9章 最後に

1. 何から開始したらいいか？ 2. 質疑応答

【受講者の声】・楽しく受講できました。まずは、自身を冷静に解析し、自身が疲弊しないよう、そして部下へ適切に対応をすることをテキストを再度見直して実践したいと思います。／・社内では聞けなかった内容であり、今後の業務へすぐに実践したいと感じた。部下と接する際、今回の「人間力醸成」のグラフを忘れずに行動しようと思います。／・実体験に基づいた貴重な話を聞けて理解が深まりました。どうしても難しく考え難くしやろうとすることが多く、改めて考える良い機会となりました。

#### ◆セミナーお申込要領

- ・弊社ホームページの申込欄又は、E-mailがFAXにてお申し込みください。
- ・受付後、受講票・請求書等をメールで送信します。

◆申込書：2026年2月20日セミナー 受講形式：会場/WEB ※〇で囲んでください

会社名：

部署名：

住所：

TEL：

FAX：

氏名：

Email：

#### ◆申込先

株式会社TH企画



TH企画セミナーセンター



〒108-0014 東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル5F

TEL: 03-6435-1138

FAX: 03-6435-3685

Email: [th@thplan.com](mailto:th@thplan.com)

URL: <https://www.thplan.com/>

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

検索

TH企画



サイト内  
キーワード検索

0220  
(開催日)